

越谷北高校の活性化・特色化方針

(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科(9クラス) 理数科(1クラス)	生徒数	普(男)523(女)549 理(男)78(女)42	計 1192					
ホームページ	http://www.koshigayakita-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東武鉄道せんげん台駅より徒歩15分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜授業(年間15回)及び週2回の7時間授業等により34単位の授業を実施。 ・普通科は2年次から文系・理系の類型に分かれ、かつ9クラスを10クラスの少人数学級編制できめ細やかな指導をし、生徒の学力を高め、第一志望の進路を実現する。 ・理数科は理数教科の充実を図り(数学と理科で合計4単位増、かつ理数教科は1クラスを2展開)3年間で5種類の課題研究活動、実験合宿、野外実習、講演会、2年生の理化学研究所見学等により、研究者への進路を目指す。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞部が全国高校総合文化祭出場(平成27年度最優秀賞、平成28年度優秀賞) ・書道部が全国高校大作書道展で文部科学大臣賞受賞(平成28年度) ・パワーリフティング部が全国大会男子93kg級優勝、男子団体第3位(平成28年度) ・化学部が化学グランプリ全国大会出場(平成27年度金賞、平成28年度銅賞) 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県富士河口湖町西湖での1年オリエンテーション合宿(4月) ・球技大会は年3回実施(毎学期末)特別支援学校との交流会(9月・12月) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談を実施(6月) ・保護者会を実施(7月・11月) ・部活動単位等で地域貢献活動や地域連携活動を実施 										
進路	状況	四大	335人	短大	1人	専門	1人	就職	0人	その他	60人
	傾向	ほぼ全員が四年制大学へ進学し、難関大学や国公立医学部等の合格者数も増加している。									

(生徒数：H29.5.1現在、進路はH29.3卒業生の実績値)

本校の魅力!

生徒の夢を志に変え、進路実績をさらに伸ばすとともに、高い理想と豊かな人間性を兼ね備えたグローバルなリーダーを育成します。

- ・1年生の4月にオリエンテーション合宿を実施し、予習・復習の仕方や自学自習の方法等、高校での学習について学びます。
- ・「北高プライド」を合言葉に教職員が一丸となって、朝や放課後、長期休業中に講習を開催し、北高生の進路実現を図っています。
- ・部活動や体育祭、文化祭、球技大会等では生徒が全力で取り組み、友情を深め、チームワークやリーダーシップを培っています。
- ・理数科では3年間で5種類の課題研究活動に取り組みます。



オリエンテーション合宿



理数科の課題研究



本校 HP は
こちらから

在校生からのメッセージ

越谷北高校は、勉強・部活動・行事の三兎を追う学校です。ハードなぶん、時間の使い方が上手くなります。また、高い志を持つ仲間と出会える場所でもあります。自分には無い考え方を持つ人も大勢います。様々な人と関わり、意見を交わすことは、きっとあなたを成長させてくれるでしょう。あなたもこの恵まれた環境の中で、自分のやりたいことを思いっきりやってみませんか。

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

高い志と豊かな人間性を持ったグローバルなリーダーになるために、勉学や部活動、学校行事等に全力で取り組むことができる生徒。

<入学者選抜のポイント>(平成30年度入学者選抜基準より)

- (1) 学力検査を重視した選抜を実施。
- (2) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題を実施。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」、特に部活動・生徒会活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮。

3 育成方針(生徒の成長物語)

埼玉県立越谷北高等学校

生徒の夢を志に変え、進学実績をさらに伸ばすとともに、高い理想と豊かな人間性を兼ね備えたグローバルなリーダーを育成する。



勉学

- ・予習・授業・復習の黄金のサイクルで、実力をつけます。
- ・朝・放課後や長期休業中の講習で、実力を伸ばします。



部活動

- ・21の運動部、16の文化部、2の同好会で活動します。
- ・93%の加入率で熱心に取り組めます。



学校行事

- ・体育祭・文化祭・球技大会等で主体性を発揮します。
- ・大いに盛り上がり、勉強とのメリハリをつけます。

1年 勉学と部活動の両立に挑み、高校生としての学習・生活リズムを確立する時期です

- ・基礎基本を徹底し、自分に適した学習方法が身につくための授業を展開します。
- ・学校の教育活動に積極的に取り組み、基本的な生活習慣、学習習慣を定着させます。

2年 部活動や様々な行事で中心となり、リーダーとしての意識が確立する時期です

- ・文系・理系に分かれ目指す進路に応じた授業を展開します。
- ・中軸学年として人間性を高め、リーダーとしての資質を育みます。

3年後の目標

- 志を高く持ち、社会においてリーダーシップを発揮し活躍できるようになること
- 自ら学び考え行動する個性と想像力をもてるようになること
- 自己を磨き、社会の一員として、社会に貢献できるようになること

3年 卒業後の生き方がイメージでき、その目的を果たすための行動が確立する時期です

- ・個々の進路希望を実現させる授業を展開します。
- ・積極的・自発的な学習に取り組み、第一志望をあきらめない進路指導を行います。

教職員

- ・朝・放課後や長期休業中の講習、部活動、生徒の自主的な活動など、成長する生徒のために、労を惜しまず全力でサポートする教職員集団です。

地域との連携

- ・特別支援学校との交流、小中学生対象の実験や自然の観察・観測の補助、スポーツの指導等を通じて地域の方々と連携を図ります。